

玉名市の環境に関する市民アンケート

集計結果



平成30年11月

玉名市
環境整備課

アンケート集計結果

実施概要は下記のとおりです。

対象者	玉名市内に在住の20歳以上80歳未満の市民 1,500人（無作為抽出）		
実施日	平成30年10月1日 ~ 平成30年10月15日		
回収数・回収率	配布 1,500 通	回収数 728 通	回収率 48.53 %

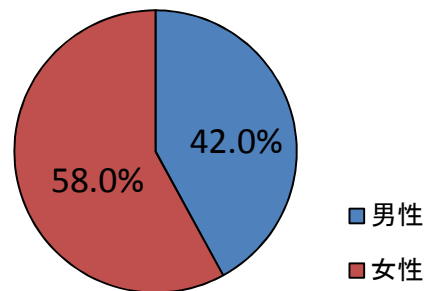
【あなた(回答者)ご自身についておたずねします。】

◀ 問1 ▶ あなたの性別に○をつけてください。

「女性」58.0%は、「男性」42.0%の約1.4倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 男性	304	42.0%
2. 女性	419	58.0%
有効回答	723	100%
無回答(無効回答含む)	5	
全回答	728	

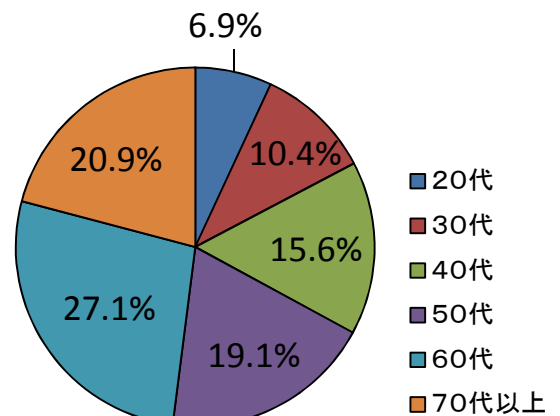


◀ 問2 ▶ あなたの年齢に○をつけてください。

「60代」27.1%がもっとも多く、「70代以上」20.9%、「50代」19.1%、「40代」15.6%、「30代」10.4%、「20代」6.9%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 20代	50	6.9%
2. 30代	75	10.4%
3. 40代	113	15.6%
4. 50代	138	19.1%
5. 60代	196	27.1%
6. 70代以上	151	20.9%
有効回答	723	100%
無回答(無効回答含む)	5	
全回答	728	

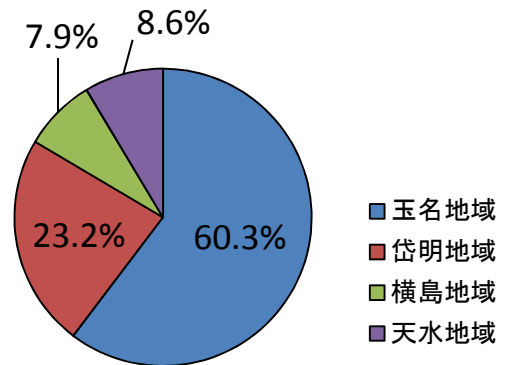


◀ 問3 ▶ あなたの住まいの地域に○をつけてください。
また、住まいの中学校区名をご記入ください。

「玉名地域」60.3%がもっとも多く、「岱明地域」23.2%、「天水地域」8.6%、「横島地域」7.9%でした。中学校区では、「玉名中学校」33.5%がもっとも多く、「岱明中学校」25.2%、「有明中学校」14.0%、「玉陵中学校」11.1%、「天水中学校」9.5%、「玉南中学校」6.6%でした。

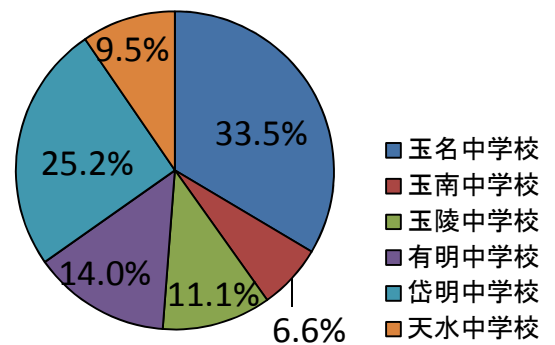
【全体】

選択肢	人数	割合
1. 玉名地域	435	60.3%
2. 岱明地域	167	23.2%
3. 横島地域	57	7.9%
4. 天水地域	62	8.6%
有効回答	721	100%
無回答(無効回答含む)	7	
全回答	728	



【中学校別 人数・割合】

中学校名	人数	割合
玉名中学校	218	33.5%
玉南中学校	43	6.6%
玉陵中学校	72	11.1%
有明中学校	91	14.0%
岱明中学校	164	25.2%
天水中学校	62	9.5%
有効回答	650	100%
無回答(無効回答含む)	78	
全回答	728	

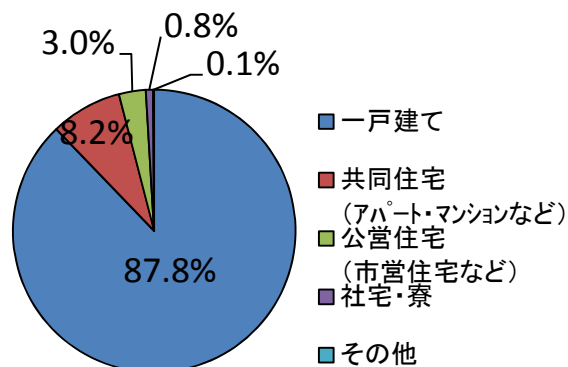


◀ 問4 ▶ あなたのお住まいの住宅はどれですか？該当するものに○をつけてください。

「一戸建て」87.8%がもっとも多く、「共同住宅」8.2%、「公営住宅」3.0%、「社宅・寮」0.8%、「その他」0.1%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 一戸建て	634	87.8%
2. 共同住宅 (アパート・マンションなど)	59	8.2%
3. 公営住宅(市営住宅など)	22	3.0%
4. 社宅・寮	6	0.8%
5. その他	1	0.1%
有効回答	722	100%
無回答(無効回答含む)	6	
全回答	728	

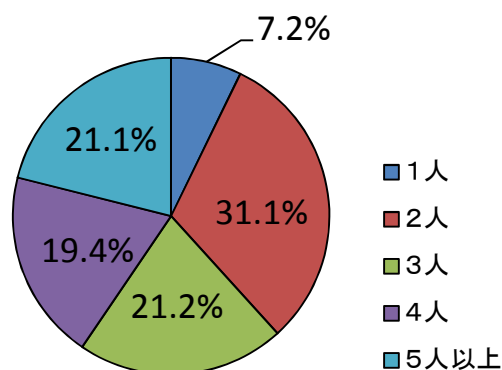


◀ 問5 ▶ あなたの世帯は何人家族ですか？該当するものに○をつけてください。

「2人」31.1%がもっとも多く、「3人」21.2%、「5人以上」21.1%、「4人」19.4%、「1人」7.2%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 1人	52	7.2%
2. 2人	224	31.1%
3. 3人	153	21.2%
4. 4人	140	19.4%
5. 5人以上	152	21.1%
有効回答	721	100%
無回答(無効回答含む)	7	
全回答	728	



【自然共生社会に関する事項についておたずねします。】

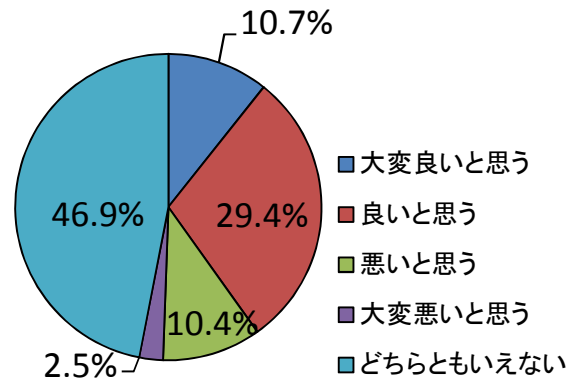
◆ 土地利用について

◀ 問 6 ▶ 農地の宅地転用がさらに進むことについてどう思いますか？(1つに○)

農地は日本の国土のなかで重要な自然的要素であり、そこには多くの生物も生息しています。アンケート結果は「どちらともいえない」46.9%がもっとも多く、「良いと思う」29.4%と「大変良いと思う」10.7%を合わせた40.1%は、「悪いと思う」10.4%と「大変悪いと思う」2.5%を合わせた12.9%の約3.1倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 大変良いと思う	77	10.7%
2. 良いと思う	212	29.4%
3. 悪いと思う	75	10.4%
4. 大変悪いと思う	18	2.5%
5. どちらともいえない	338	46.9%
有効回答	720	100%
無回答(無効回答含む)	8	
全回答	728	

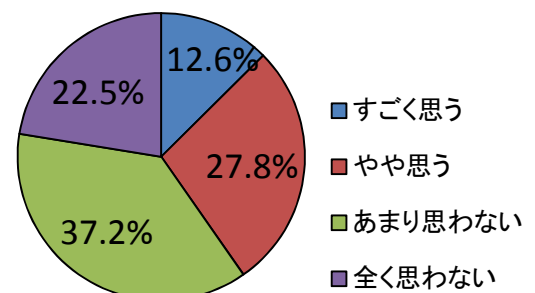


◀ 問 7 ▶ 休耕田を無償で貸し借りしてみたいと思いますか？(1つに○)

農業用水路や田んぼなどの豊かな生態系は、田んぼで米づくりが営まれることによって成り立っており、近年、これらの大切さが認識されています。アンケート結果は「あまり思わない」37.2%がもっとも多く、「全く思わない」22.5%と合わせた59.7%は、「やや思う」27.8%と「すごく思う」12.6%を合わせた40.4%の約1.5倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく思う	90	12.6%
2. やや思う	199	27.8%
3. あまり思わない	267	37.2%
4. 全く思わない	161	22.5%
有効回答	717	100%
無回答(無効回答含む)	11	
全回答	728	

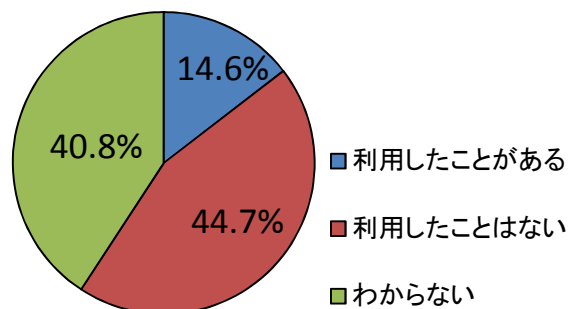


◀ 問 8 ▶ 地元産の木材を利用したことがありますか？(1つに○)

人工林の間伐は、下層植物の種構成を変え、昆虫の種数と個体数を増加させて、森林の生物多様性を短期的に高めることがわかっています（独立行政法人 森林総合研究所）。アンケート結果は「利用したことはない」44.7%がもっとも多く、「利用したことがある」14.6%の約3.1倍であり、次いで「わからない」40.8%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 利用したことがある	105	14.6%
2. 利用したことはない	322	44.7%
3. わからない	294	40.8%
有効回答	721	100%
無回答(無効回答含む)	7	
全回答	728	



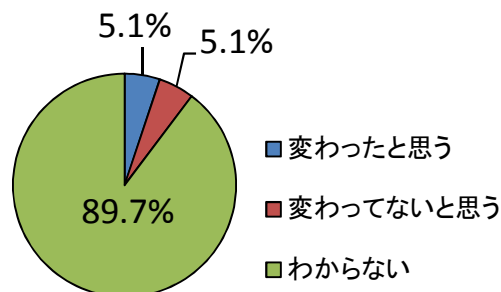
◆ 自然再生について

◀ 問 9 ▶ モクズガニ(山太郎蟹)を炊いたときの色が昔と変わったと思いますか？(1つに○)

日本在来のモクズガニとの交雑の恐れもある特定外来生物チュウゴクモクズガニ(上海蟹)は、定着の実績はないが、2004年に東京湾奥部にて生きた成体の雌と死んだ成体の雌が発見されています（環境省 自然環境局HP）。アンケート結果は「わからない」89.7%がもっとも多く、「変わったと思う」5.1%と「変わってないと思う」5.1%は同数でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 変わったと思う	37	5.1%
2. 変わってないと思う	37	5.1%
3. わからない	647	89.7%
有効回答	721	100%
無回答(無効回答含む)	7	
全回答	728	

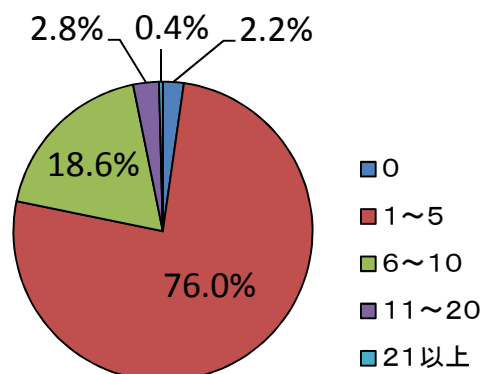


◀ 問10 ▶ 田んぼの生き物をいくつまで挙げることができますか？(1つに○)

桐谷圭治編(2010)田んぼの生きもの全種リスト(農と自然の研究所刊行)には、動物2,495種、植物2,146種、その他829種が掲載されています。アンケート結果は「1~5」76.0%がもっとも多く、「6~10」18.6%、「11~20」2.8%、「0」2.2%、「21以上」0.4%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 0	16	2.2%
2. 1~5	544	76.0%
3. 6~10	133	18.6%
4. 11~20	20	2.8%
5. 21以上	3	0.4%
有効回答	716	100%
無回答(無効回答含む)	12	
全回答	728	

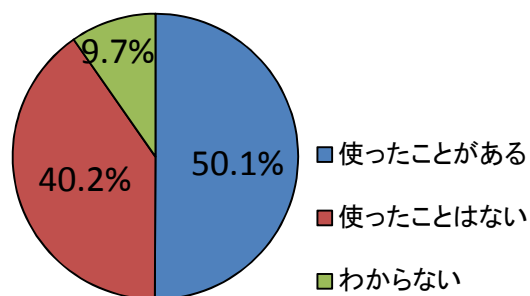


◀ 問11 ▶ 竹炭や竹酢液を使ったことがありますか？(1つに○)

外来種であるモウソウチクやマダケは産業に利用されなくなったことで生育地が拡大し、里山管理の脅威となっています。アンケート結果は「使ったことがある」50.1%がもっとも多く、「使ったことはない」40.2%の約1.2倍であり、「わからない」は9.7%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 使ったことがある	361	50.1%
2. 使ったことはない	290	40.2%
3. わからない	70	9.7%
有効回答	721	100%
無回答(無効回答含む)	7	
全回答	728	



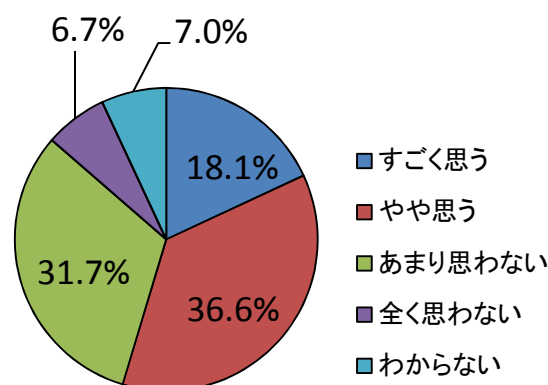
◆ 生態系サービスについて

◀ 問 1 2 ▶ 雨水を利用したいと思いますか？(1つに○)

雨水を貯留して植栽空間などで利用することで、大雨時の河川の流量を低減させる効果があります。アンケート結果は「やや思う」36.6%がもっとも多く、「すごく思う」18.1%と合わせた54.7%は、「あまり思わない」31.7%と「全く思わない」6.7%を合わせた37.4%の約1.5倍であり、「わからない」は7.0%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく思う	130	18.1%
2. やや思う	263	36.6%
3. あまり思わない	228	31.7%
4. 全く思わない	48	6.7%
5. わからない	50	7.0%
有効回答	719	100%
無回答(無効回答含む)	9	
全回答	728	

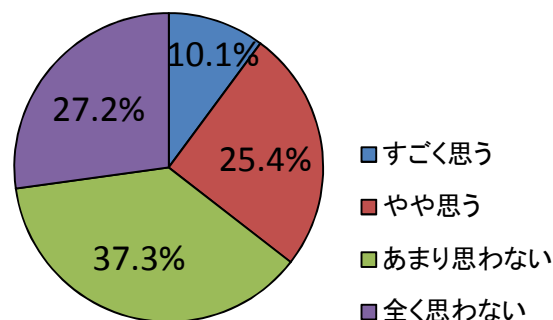


◀ 問 1 3 ▶ イノシシを食べてみたいと思いますか？(1つに○)

イノシシの分布域が拡大し、生態系や農林業に被害を及ぼしています。一方で、ジビエとしての利用も全国的に広まっています。アンケート結果は「あまり思わない」37.3%がもっとも多く、「全く思わない」27.2%と合わせた64.5%は、「やや思う」25.4%と「すごく思う」10.1%を合わせた35.5%の約1.8倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく思う	73	10.1%
2. やや思う	183	25.4%
3. あまり思わない	269	37.3%
4. 全く思わない	196	27.2%
有効回答	721	100%
無回答(無効回答含む)	7	
全回答	728	

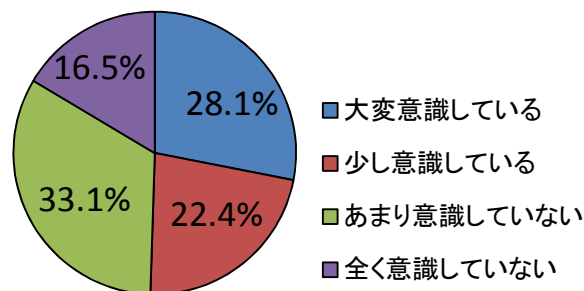


◀ 問14 ▶ 玉名産の米を意識して食べていますか？(1つに○)

水田は日本人の主食である米を供給するだけでなく、洪水防止や地下水涵養などの重要な機能をもっています。アンケート結果は「あまり意識していない」33.1%がもっとも多く、「大変意識している」28.1%と「少し意識している」22.4%を合わせた50.5%は、「あまり意識していない」33.1%と「全く意識していない」16.5%を合わせた49.6%とほぼ同数でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 大変意識している	203	28.1%
2. 少し意識している	162	22.4%
3. あまり意識していない	239	33.1%
4. 全く意識していない	119	16.5%
有効回答	723	100%
無回答(無効回答含む)	5	
全回答	728	



【低炭素社会に関する事項についておたずねします。】

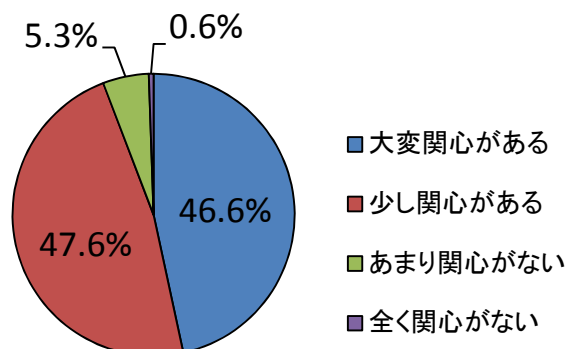
◆ 地球温暖化について

◀ 問15 ▶ 地球温暖化の問題について関心はありますか？(1つに○)

地球温暖化とは、人の活動に伴って発生する温室効果ガスが大気中の温室効果ガスの濃度を増加させることにより、地球全体として、地表、大気及び海水の温度が追加的に上昇する現象をいいます。アンケート結果は「少し関心がある」47.6%がもっとも多く、「大変関心がある」46.6%と合わせた94.2%は、「あまり関心がない」5.3%と「全く関心がない」0.6%を合わせた5.9%の約16倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 大変関心がある	337	46.6%
2. 少し関心がある	344	47.6%
3. あまり関心がない	38	5.3%
4. 全く関心がない	4	0.6%
有効回答	723	100%
無回答(無効回答含む)	5	
全回答	728	

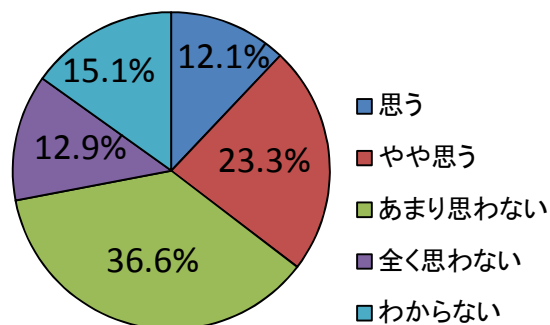


◀ 問16 ▶ 地球温暖化が進んでも生活していけると感じますか？(1つに○)

気温上昇による農作物への影響や、過去の観測を上回るような短時間強雨、台風の大型化などによる自然災害、熱中症搬送者数の増加といった健康への影響などが懸念されています。アンケート結果は「あまり思わない」36.6%がもっとも多く、「全く思わない」12.9%と合わせた49.5%は、「やや思う」23.3%と「思う」12.1%を合わせた35.4%の約1.4倍であり、「わからない」は15.1%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 思う	87	12.1%
2. やや思う	168	23.3%
3. あまり思わない	264	36.6%
4. 全く思わない	93	12.9%
5. わからない	109	15.1%
有効回答	721	100%
無回答(無効回答含む)	7	
全回答	728	

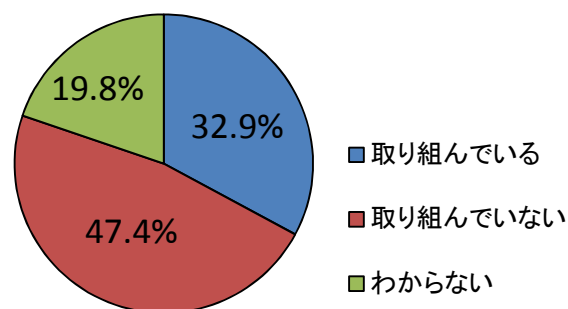


◀ 問17 ▶ 地球温暖化を緩和するために何か取り組んでいますか？(1つに○)

無駄なエネルギー消費の削減は、家計を助けることにもつながります。しかし、家庭によりエネルギーの使い方は異なるため、どの対策が効果的であるかも家庭によって異なります。アンケート結果は「取り組んでいない」47.4%がもっとも多く、「取り組んでいる」32.9%の約1.4倍であり、「わからない」は19.8%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 取り組んでいる	231	32.9%
2. 取り組んでいない	333	47.4%
3. わからない	139	19.8%
有効回答	703	100%
無回答(無効回答含む)	25	
全回答	728	



【 取り組みの内容 回答内訳 】

順位	取 組 内 容	回答数
1	節電	60
2	ごみの分別	36
3	再生可能エネルギー(太陽光)発電施設	35
4	ごみの減量	21
5	エアコン利用(温度設定等)	15
5	省エネ対策	15
7	リサイクル	14
8	マイバッグ(レジ袋削減)	10
9	節水	9
9	3R(4R)推進	9
11	自転車利用	8
11	生ごみの活用(たい肥化等)	8
13	アイドリングストップ	7
13	エコバッグ	7
13	野焼きしない(ごみ・落葉等)	7
13	日よけ、緑化活動(緑のカーテン、花、植樹等)	7
17	エコカー	6
17	ハイブリッド車	6
19	オール電化	5
19	省エネ家電	5
19	太陽熱温水器	5
19	車に乗らない	5
23	照明をこまめに消す	4
23	エコドライブ	4
23	電気自動車	4
23	徒歩	4
27	河川の浄化活動	3
28	LED使用	2
28	自動車の乗り合わせ	2
28	環境学習	2
28	気候変動・温暖化	2
32	フードマイレージ	1
回答合計(複数回答含む)		328

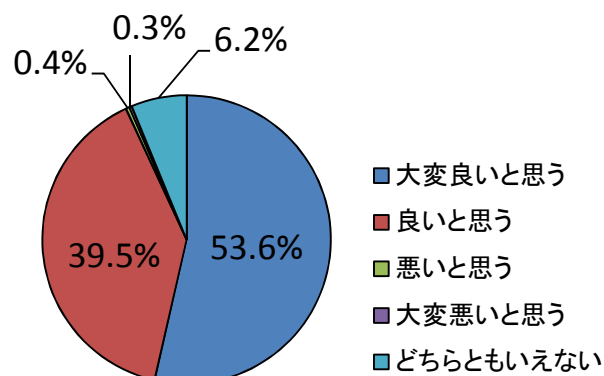
◆ エネルギーについて

◀ 問18 ▶ 自然エネルギー(太陽光、風力、地熱など)についてどう思いますか？ (1つに○)

自然環境を活かした再生可能エネルギーは、一度利用しても比較的短期間に再生が可能であり、資源が枯渇しないエネルギーです。アンケート結果は「大変良いと思う」53.6%がもっとも多く、「良いと思う」39.5%と合わせた93.1%は、「悪いと思う」0.4%と「大変悪いと思う」0.3%を合わせた0.7%の133倍であり、「どちらともいえない」は6.2%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 大変良いと思う	388	53.6%
2. 良いと思う	286	39.5%
3. 悪いと思う	3	0.4%
4. 大変悪いと思う	2	0.3%
5. どちらともいえない	45	6.2%
有効回答	724	100%
無回答(無効回答含む)	4	
全回答	728	

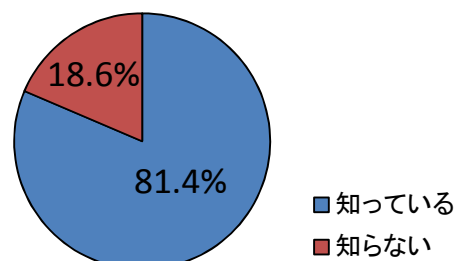


◀ 問19 ▶ 2年前から電力会社を選べるようになったことを知っていますか？ (1つに○)

「電力の小売全面自由化」により、様々な事業者が電気の小売市場に参入してくることで、新規参入の会社を含めた電力会社の選択が可能になりました。再生可能エネルギーを中心に電気を供給する事業者から電気を買うことも可能です。アンケート結果は「知っている」81.4%は、「知らない」18.6%の約4.4倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 知っている	587	81.4%
2. 知らない	134	18.6%
有効回答	721	100%
無回答(無効回答含む)	7	
全回答	728	

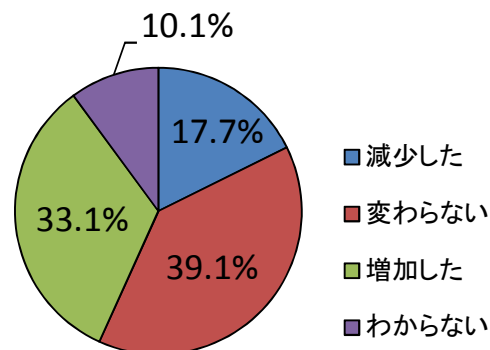


◀ 問20 ▶ 自宅の電気使用量は5年前と比べてどう変化しましたか？(1つに○)

家庭のエネルギー消費をエネルギー源別に見てみると、シェアの大きいのは電気で50%以上を占めており、1965年度と比較して大幅に増加しています(資源エネルギー庁「エネルギー白書2013」)。アンケート結果は「変わらない」39.1%がもっとも多く、「増加した」33.1%は「減少した」17.7%の約1.9倍であり、「わからない」は10.1%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 減少した	128	17.7%
2. 変わらない	283	39.1%
3. 増加した	240	33.1%
4. わからない	73	10.1%
有効回答	724	100%
無回答(無効回答含む)	4	
全回答	728	



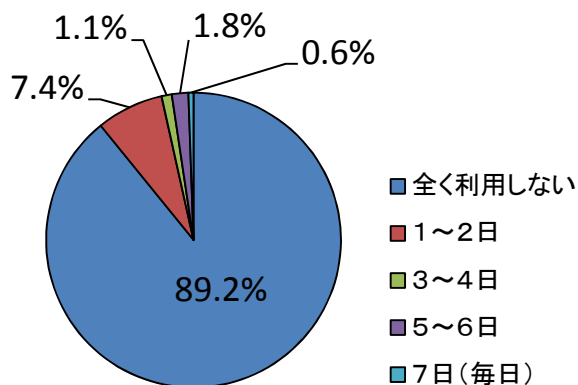
◆ 交通手段について

◀ 問21 ▶ 公共交通(バス、JR等)を週にどの程度利用しますか？(1つに○)

2030年度に2013年度比26%減のCO2排出削減目標の達成のためには、運輸部門からのCO2排出量を3割削減する必要があり、自動車からの転換が不可欠です。アンケート結果は「全く利用しない」89.2%がもっとも多く、「1~2日」7.4%と「5~6日」1.8%と「3~4日」1.1%と「7日(毎日)」0.6%を合わせた10.9%の約8.2倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 全く利用しない	641	89.2%
2. 1~2日	53	7.4%
3. 3~4日	8	1.1%
4. 5~6日	13	1.8%
5. 7日(毎日)	4	0.6%
有効回答	719	100%
無回答(無効回答含む)	9	
全回答	728	

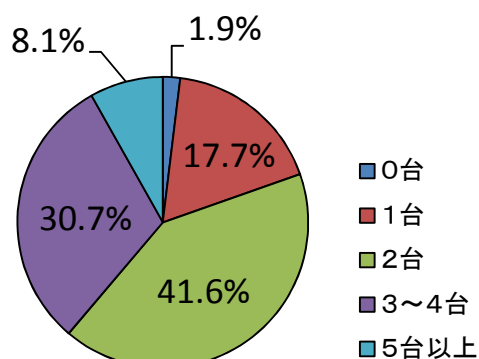


◀ 問 2 2 ▶ 家族でマイカーを何台保有していますか？(1つに○)

家庭からのCO2排出量の2割以上が、自動車の使用によるものです(2016年度温室効果ガスインベントリオフィス)。アンケート結果は「2台」41.6%がもっとも多く、「3～4台」30.7%と「1台」17.7%と「5台以上」8.1%と合わせた98.1%は、「0台」1.9%の約52倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 0台	14	1.9%
2. 1台	128	17.7%
3. 2台	301	41.6%
4. 3～4台	222	30.7%
5. 5台以上	59	8.1%
有効回答	724	100%
無回答(無効回答含む)	4	
全回答	728	

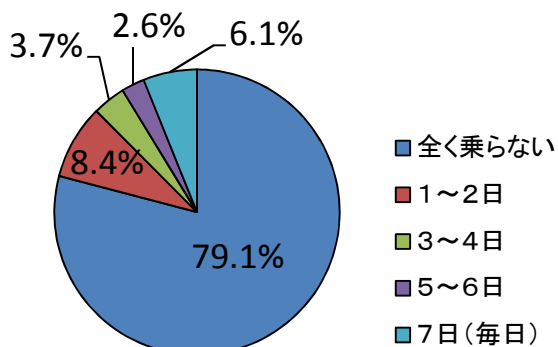


◀ 問 2 3 ▶ 週に何日くらい自転車に乗りますか？(1つに○)

自転車は、健康に良く、地球温暖化対策にも役立つ移動手段です。アンケート結果は「全く乗らない」79.1%がもっとも多く、「1～2日」8.4%と「7日(毎日)」6.1%と「3～4日」3.7%と「5～6日」2.6%を合わせた20.8%の約3.8倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 全く乗らない	571	79.1%
2. 1～2日	61	8.4%
3. 3～4日	27	3.7%
4. 5～6日	19	2.6%
5. 7日(毎日)	44	6.1%
有効回答	722	100%
無回答(無効回答含む)	6	
全回答	728	



【循環型社会に関する事項についておたずねします。】

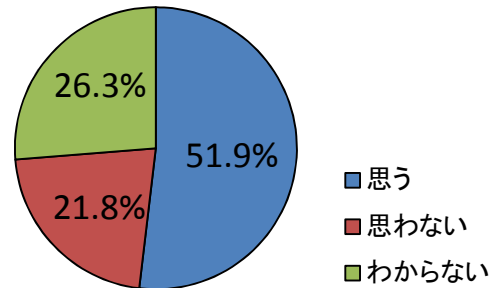
◆ 廃棄物について

◀ 問24 ▶ すべてのプラスチックは燃やすとダイオキシンが発生すると思いますか？
(1つに○)

ダイオキシン問題が社会問題化した当時は、廃プラスチックの燃焼とダイオキシンが関連しているとの一般的風潮がありましたが、実際には燃やすものが何であるかよりも、燃焼管理や排ガス処理の方がはるかに重要です（中央環境審議会「プラスチックの取扱いについて」）。アンケート結果は「思う」51.9%がもっとも多く、「思わない」21.8%の約2.4倍であり、「わからない」が26.3%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 思う	373	51.9%
2. 思わない	157	21.8%
3. わからない	189	26.3%
有効回答	719	100%
無回答(無効回答含む)	9	
全回答	728	

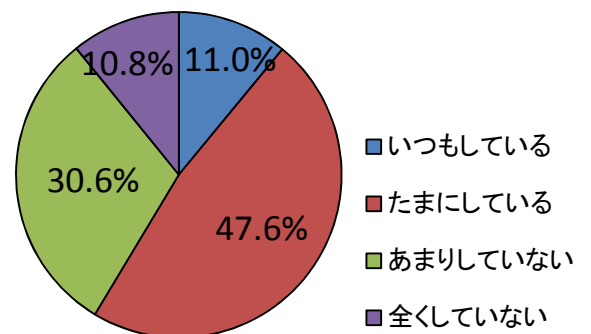


◀ 問25 ▶ 買い物の際に、プラ容器に入っていないものを選んだり、レジ袋をもらわないよう心がけたりしていますか？(1つに○)

イギリスでは、2042年までに不要なプラスチック廃棄物をゼロにする計画を公表しました。アンケート結果は「たまにしている」47.6%がもっとも多く、「いつもしている」11.0%と合わせた58.6%は、「あまりしていない」30.6%と「全くしていない」10.8%を合わせた41.4%の約1.4倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. いつもしている	79	11.0%
2. たまにしている	343	47.6%
3. あまりしていない	220	30.6%
4. 全くしていない	78	10.8%
有効回答	720	100%
無回答(無効回答含む)	8	
全回答	728	

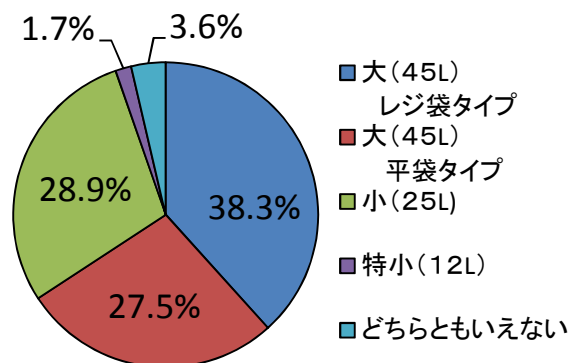


◀ 問 2 6 ▶ もっとも使用する市指定ごみ袋はどれですか？(1つに○)

ごみ量を削減するためには、使い捨て製品の使用の自粛や、リターナブル容器を用いた製品を選択するなど、生活様式を見直す必要があります。アンケート結果は「大(45L)レジ袋タイプ」38.3%がもっとも多く、「大(45L)平袋タイプ」27.5%と合わせた「大(45L)」は65.8%であり、「小(25L)」28.9%、「特小(12L)」1.7%、「どちらともいえない」3.6%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 大(45L) レジ袋タイプ	273	38.3%
2. 大(45L) 平袋タイプ	196	27.5%
3. 小(25L)	206	28.9%
4. 特小(12L)	12	1.7%
5. どちらともいえない	26	3.6%
有効回答	713	100%
無回答(無効回答含む)	15	
全回答	728	



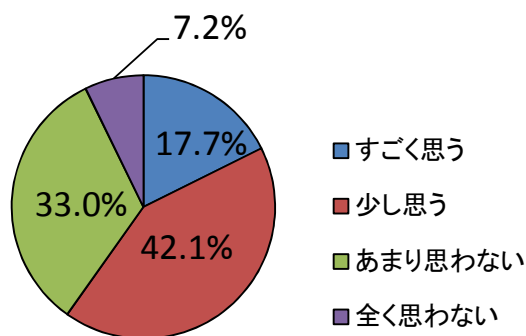
◆ 循環資源について

◀ 問 2 7 ▶ 生ごみを利活用したいと思いますか？(1つに○)

ごみをゼロにする取り組みで有名な徳島県上勝町では、町民の協力でコンポストもしくは電動生ゴミ処理機の普及率が98%に達し、残りの家庭では直接、畑などを利用して堆肥にしています。アンケート結果は「少し思う」42.1%がもっとも多く、「すごく思う」17.7%と合わせた59.8%が、「あまり思わない」33.0%と「全く思わない」7.2%を合わせた40.2%の約1.5倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく思う	127	17.7%
2. 少し思う	303	42.1%
3. あまり思わない	237	33.0%
4. 全く思わない	52	7.2%
有効回答	719	100%
無回答(無効回答含む)	9	
全回答	728	

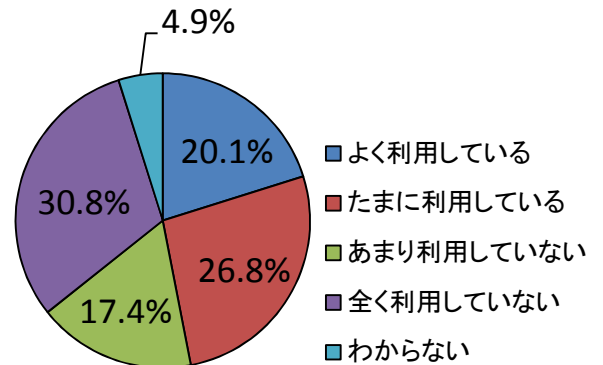


◀ 問 2 8 ▶ いつでも利用可能な民間の無料回収ボックスを利用していますか？
(1つに○)

新聞・雑誌・ダンボールなど古紙の回収は、最近では民間事業者による拠点回収が目立つようになりま
した。アンケート結果は「全く利用していない」30.8%がもっとも多く、「あまり利用していない」
17.4%と合わせた48.2%は、「たまに利用している」26.8%と「よく利用している」20.1%を合わせた
46.9%とほぼ同数であり、「わからない」は4.9%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. よく利用している	145	20.1%
2. たまに利用している	193	26.8%
3. あまり利用していない	125	17.4%
4. 全く利用していない	222	30.8%
5. わからない	35	4.9%
有効回答	720	100%
無回答(無効回答含む)	8	
全回答	728	

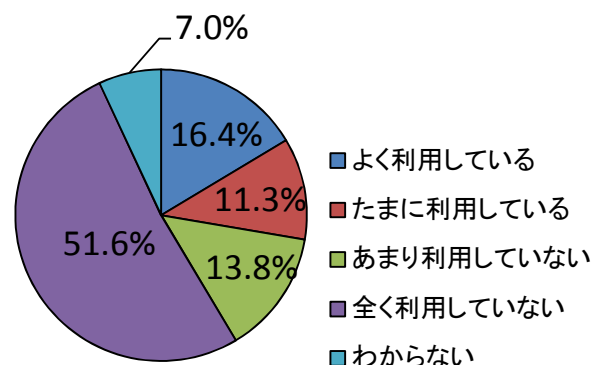


◀ 問 2 9 ▶ 決まった日曜日のみ利用可能な行政区や市民団体のコンテナ回収を利用
していますか？(1つに○)

コンテナ回収は、実施地区ごとに日時・場所を決めて資源物や有害物を持ち込み、コンテナごとに分別
して回収する集団回収の一種です。アンケート結果は「全く利用していない」51.6%がもっとも多く、
「あまり利用していない」13.8%と合わせた65.4%は、「よく利用している」16.4%と「たまに利用し
ている」11.3%を合わせた27.7%の約2.4倍であり、「わからない」は7.0%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. よく利用している	118	16.4%
2. たまに利用している	81	11.3%
3. あまり利用していない	99	13.8%
4. 全く利用していない	371	51.6%
5. わからない	50	7.0%
有効回答	719	100%
無回答(無効回答含む)	9	
全回答	728	



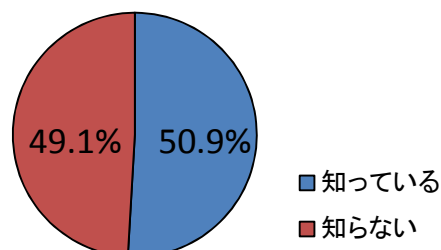
◆ 不法投棄について

◀ 問30 ▶ プラスチックは分解されるのに数百年かかることを知っていますか？
(1つに○)

特に近年、海水中に漂うマイクロプラスチック（5mm以下の微細なプラスチック）が生態系に与える影響が問題になっています。ダボス会議2016報告書によると、海のプラスチックの量は2050年までには魚の量を上回る計算（重量ベース）です。アンケート結果は「知っている」50.9%は、「知らない」49.1%とほぼ同数でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 知っている	366	50.9%
2. 知らない	353	49.1%
有効回答	719	100%
無回答(無効回答含む)	9	
全回答	728	

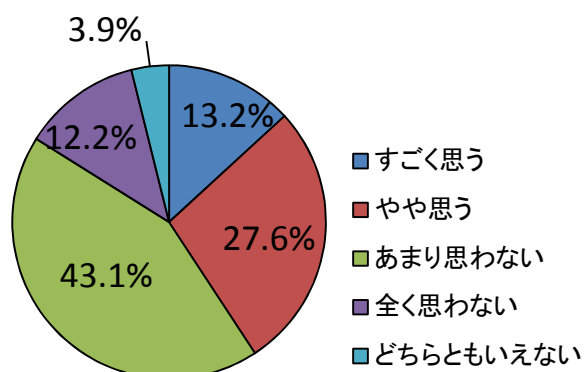


◀ 問31 ▶ 身近な場所に自動販売機があった方がよいですか？(1つに○)

自販機自主ガイドライン（全国清涼飲料連合会）では、環境美化のために使用済み容器回収ボックスの設置・管理が定められています。アンケート結果は「あまり思わない」43.1%がもっとも多く、「全く思わない」12.2%と合わせた55.3%は、「やや思う」27.6%と「すごく思う」13.2%を合わせた40.8%の約1.4倍であり、「わからない」は3.9%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく思う	95	13.2%
2. やや思う	199	27.6%
3. あまり思わない	311	43.1%
4. 全く思わない	88	12.2%
5. どちらともいえない	28	3.9%
有効回答	721	100%
無回答(無効回答含む)	7	
全回答	728	

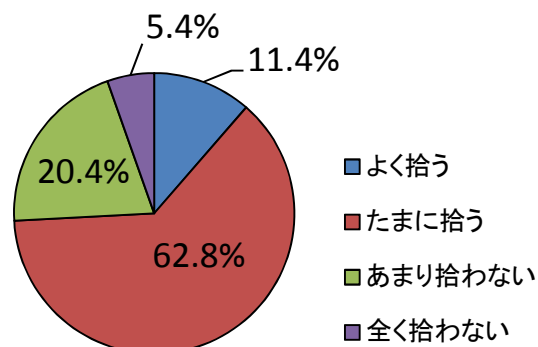


◀ 問32 ▶ 見つけたごみを拾うことはありますか？(1つに○)

ごみは景観を損なうだけでなく、さらなるごみ投棄の誘発、腐敗等による衛生的な悪影響を引き起こします。アンケート結果は「たまたまに拾う」62.8%がもっとも多く、「よく拾う」11.4%と合わせた74.2%は、「あまり拾わない」20.4%と「全く拾わない」5.4%を合わせた25.8%の約2.9倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. よく拾う	82	11.4%
2. たまたまに拾う	452	62.8%
3. あまり拾わない	147	20.4%
4. 全く拾わない	39	5.4%
有効回答	720	100%
無回答(無効回答含む)	8	
全回答	728	



【生活環境に関する事項についておたずねします。】

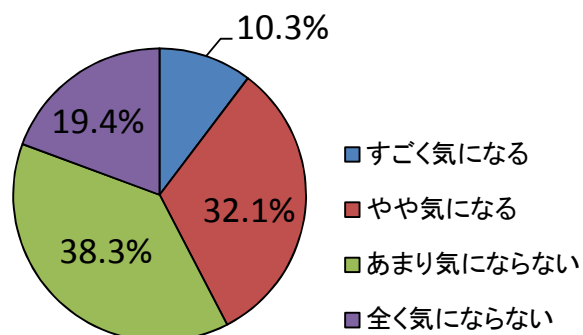
◆ 公害について

◀ 問33 ▶ 工場や事業所からの騒音や振動が気になることはありますか？(1つに○)

騒音規制法や振動規制法は、工場及び事業場における事業活動並びに建設工事に伴って発生する相当範囲にわたる騒音や振動について必要な規制を行うことを定めています。アンケート結果は「あまり気にならない」38.3%がもっとも多く、「全く気にならない」19.4%と合わせた57.7%は、「やや気になる」32.1%と「すごく気になる」10.3%を合わせた42.4%の約1.4倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく気になる	73	10.3%
2. やや気になる	227	32.1%
3. あまり気にならない	271	38.3%
4. 全く気にならない	137	19.4%
有効回答	708	100%
無回答(無効回答含む)	20	
全回答	728	

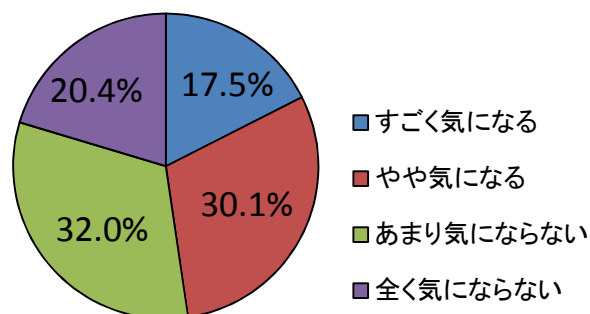


◀ 問34 ▶ 工場や事業所からの悪臭が気になることはありますか？(1つに○)

悪臭防止法は、規制地域内の工場・事業場の事業活動に伴って発生する悪臭について必要な規制を行うことを定めています。アンケート結果は「あまり気にならない」32.0%がもっとも多く、「全く気にならない」20.4%と合わせた52.4%は、「やや気になる」30.1%と「すごく気になる」17.5%を合わせた47.6%の約1.1倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく気になる	124	17.5%
2. やや気になる	213	30.1%
3. あまり気にならない	226	32.0%
4. 全く気にならない	144	20.4%
有効回答	707	100%
無回答(無効回答含む)	21	
全回答	728	

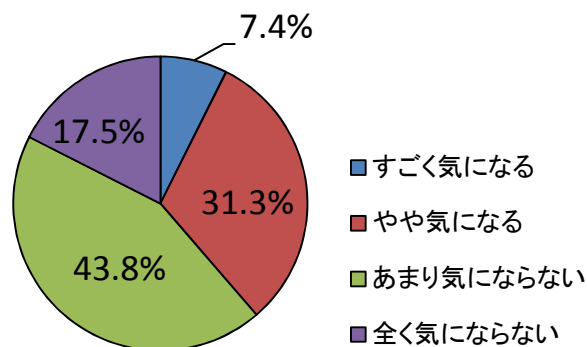


◀ 問35 ▶ 農業機械などの騒音が気になることはありますか？(1つに○)

農業機械から発生する騒音や振動は、騒音規制法や振動規制法の規制対象外ですが、中には騒音レベルが100dB(A)を越える大きな騒音を発生する機械もあります。アンケート結果は「あまり気にならない」43.8%がもっとも多く、「全く気にならない」17.5%と合わせた61.3%は、「やや気になる」31.3%と「すごく気になる」7.4%を合わせた38.7%の約1.5倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく気になる	53	7.4%
2. やや気になる	225	31.3%
3. あまり気にならない	315	43.8%
4. 全く気にならない	126	17.5%
有効回答	719	100%
無回答(無効回答含む)	9	
全回答	728	



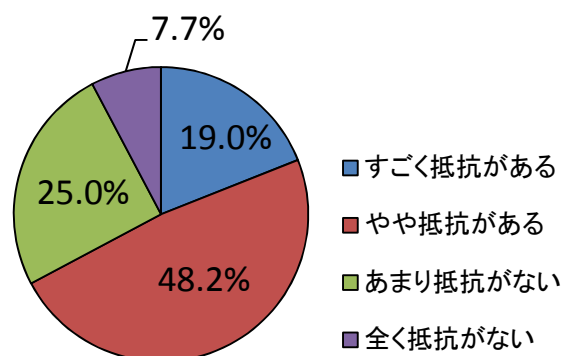
◆ 有害物質について

◀ 問36 ▶ 除草剤を使用することに心理的抵抗はありますか？(1つに○)

グリホサートは除草剤として、一年生雑草、多年生雑草、雑灌木まで幅広く雑草管理に使用されています。アンケート結果は「やや抵抗がある」48.2%がもっとも多く、「すごく抵抗がある」19.0%と合わせた67.2%は、「あまり抵抗がない」25.0%と「全く抵抗がない」7.7%を合わせた32.7%の約2.1倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく抵抗がある	135	19.0%
2. やや抵抗がある	343	48.2%
3. あまり抵抗がない	178	25.0%
4. 全く抵抗がない	55	7.7%
有効回答	711	100%
無回答(無効回答含む)	17	
全回答	728	

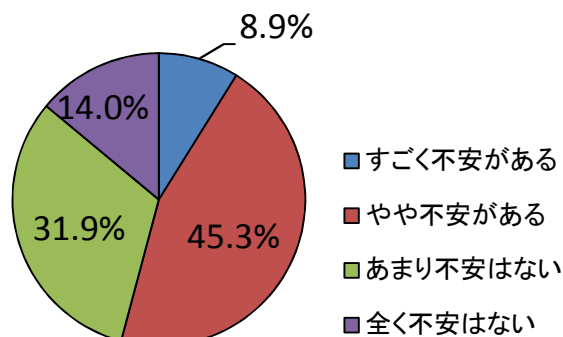


◀ 問37 ▶ 井戸水を利用することに不安はありますか？(1つに○)

農地に散布された窒素肥料などが変化した硝酸性窒素は、乳児の胃などではその一部が還元されて亜硝酸性窒素となり、酸素欠乏症を引き起こします。アンケート結果は「やや不安がある」45.3%がもっとも多く、「すごく不安がある」8.9%と合わせた54.2%は、「あまり不安はない」31.9%と「全く不安がない」14.0%を合わせた45.9%の約1.2倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく不安がある	63	8.9%
2. やや不安がある	321	45.3%
3. あまり不安はない	226	31.9%
4. 全く不安はない	99	14.0%
有効回答	709	100%
無回答(無効回答含む)	19	
全回答	728	

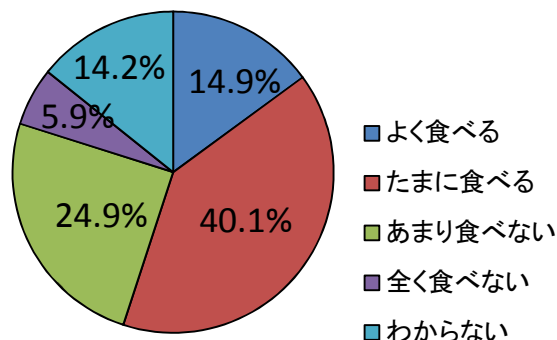


◀ 問38 ▶ 無農薬の米や野菜を食べていますか？(1つに○)

特別栽培農産物に係る表示ガイドライン（農林水産省）によると、農薬を使用していない農産物は「無農薬」ではなく、「農薬：栽培期間中不使用」と表示することになっています。アンケート結果は「たまに食べる」40.1%がもっとも多く、「よく食べる」14.9%と合わせた55.0%は、「あまり食べない」24.9%と「全く食べない」5.9%を合わせた30.8%の約1.8倍であり、「わからない」は14.2%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. よく食べる	107	14.9%
2. たまに食べる	287	40.1%
3. あまり食べない	178	24.9%
4. 全く食べない	42	5.9%
5. わからない	102	14.2%
有効回答	716	100%
無回答(無効回答含む)	12	
全回答	728	



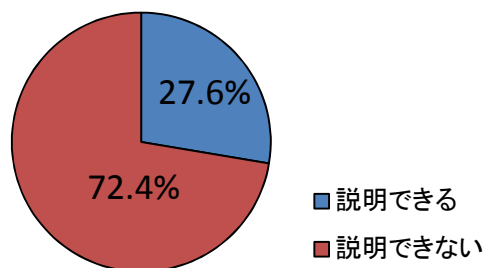
◆ ヒートアイランド現象について

◀ 問39 ▶ ヒートアイランド現象と地球温暖化の違いを説明できますか？(1つに○)

ヒートアイランド現象は、人工的な構造物や排熱を要因として気温が上昇する現象で、その広がりは都市を中心とした限定的なものです。一方、地球温暖化は、大気中の二酸化炭素などの温室効果ガスが増えることを要因として気温が上昇する現象で、その広がりは地球規模です。アンケート結果は「説明できない」72.4%は、「説明できる」27.6%の約2.6倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 説明できる	197	27.6%
2. 説明できない	516	72.4%
有効回答	713	100%
無回答(無効回答含む)	15	
全回答	728	

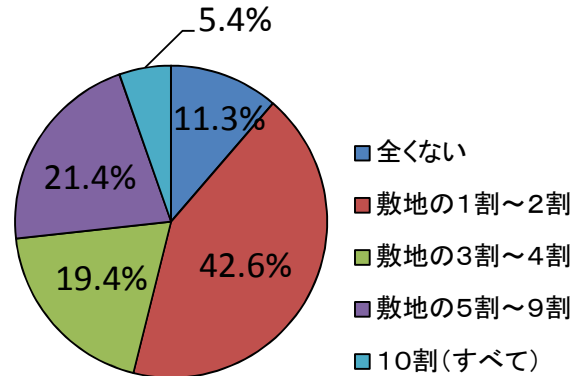


◀ 問40 ▶ 建物部分を除く自宅敷地は、どのくらいコンクリート、アスファルト、砂利などで覆われていますか？(1つに○)

ヒートアイランド現象の主な原因の一つに地表面被覆の人工化があり、敷地のアスファルトやコンクリートの増加による日中表面温度の高温化と蓄熱が影響を与えています。アンケート結果は「敷地の1割～2割」42.6%がもっとも多く、「敷地の5割～9割」21.4%、「敷地の3割～4割」19.4%、「全くない」11.3%、「10割(すべて)」5.4%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 全くない	80	11.3%
2. 敷地の1割～2割	301	42.6%
3. 敷地の3割～4割	137	19.4%
4. 敷地の5割～9割	151	21.4%
5. 10割(すべて)	38	5.4%
有効回答	707	100%
無回答(無効回答含む)	21	
全回答	728	

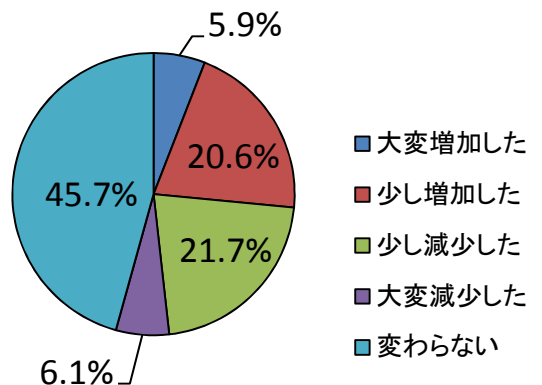


◀ 問41 ▶ 自宅敷地の庭木は5年前と比べてどう変化しましたか？(1つに○)

緑は、日射の遮断や蒸発散作用等により気温の上昇を抑える機能を有し、ヒートアイランド現象の緩和に効果を発揮するといわれています。アンケート結果は「変わらない」45.7%がもっとも多く、「少し減少した」21.7%と「大変減少した」6.1%を合わせた27.8%は、「少し増加した」20.6%と「大変増加した」5.9%を合わせた26.5%とほぼ同数でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 大変増加した	42	5.9%
2. 少し増加した	146	20.6%
3. 少し減少した	154	21.7%
4. 大変減少した	43	6.1%
5. 変わらない	324	45.7%
有効回答	709	100%
無回答(無効回答含む)	19	
全回答	728	



【施策の基盤に関する事項についておたずねします。】

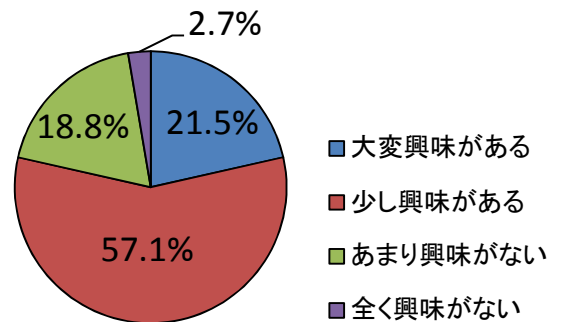
◆ 環境教育について

◀ 問 4 2 ▶ 環境教育について興味はありますか？(1つに○)

環境教育は、発達段階に応じて、学校のみならず、家庭、職場、地域といったあらゆる場で実践されるものです。アンケート結果は「少し興味がある」57.1%がもっとも多く、「大変興味がある」21.5%と合わせた78.6%は、「あまり興味がない」18.8%と「全く興味がない」2.7%を合わせた21.5%の約3.7倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 大変興味がある	153	21.5%
2. 少し興味がある	407	57.1%
3. あまり興味がない	134	18.8%
4. 全く興味がない	19	2.7%
有効回答	713	100%
無回答(無効回答含む)	15	
全回答	728	

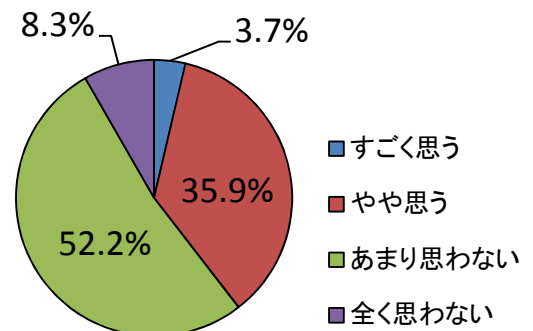


◀ 問 4 3 ▶ 現在の暮らしを維持しながら、将来世代の欲求も満たせる社会は実現できると思いますか？(1つに○)

豊かな自然環境を守り、私たちの子孫に引き継いでいくためには、エネルギーの効率的な利用など環境への負荷が少ない持続可能な社会を構築することが大切です。アンケート結果は「あまり思わない」52.2%がもっとも多く、「全く思わない」8.3%と合わせた60.5%は、「やや思う」35.9%と「すごく思う」3.7%を合わせた39.6%の約1.5倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく思う	26	3.7%
2. やや思う	255	35.9%
3. あまり思わない	371	52.2%
4. 全く思わない	59	8.3%
有効回答	711	100%
無回答(無効回答含む)	17	
全回答	728	

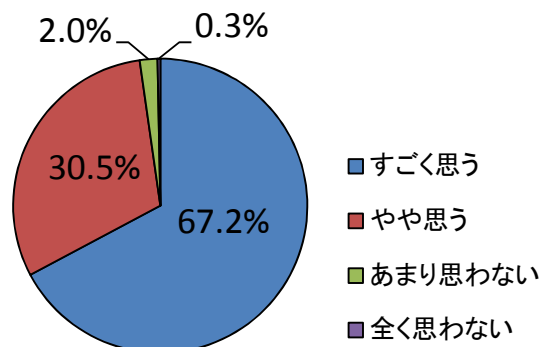


◀ 問 4 4 ▶ こどもは自然の中で遊ばせた方が良いと思いますか？(1つに○)

文部科学省への生涯学習審議会答申（平成11年6月）によると、自然体験が豊富な子どもほど、道徳観・正義感が充実しているようです。アンケート結果は「すごく思う」67.2%がもっとも多く、「やや思う」30.5%と合わせた97.7%は、「あまり思わない」2.0%と「全く思わない」0.3%を合わせた2.3%の約42倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく思う	480	67.2%
2. やや思う	218	30.5%
3. あまり思わない	14	2.0%
4. 全く思わない	2	0.3%
有効回答	714	100%
無回答(無効回答含む)	14	
全回答	728	



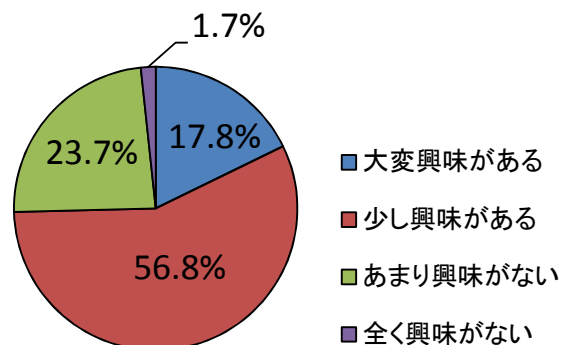
◆ 環境保全活動について

◀ 問 4 5 ▶ 環境保全活動に関心はありますか？(1つに○)

持続可能な社会を構築するためには、あらゆる主体が自主的・積極的に環境保全活動に取り組むことが重要です。アンケート結果は「少し興味がある」56.8%がもっとも多く、「大変興味がある」17.8%と合わせた74.6%は、「あまり興味がない」23.7%と「全く興味がない」1.7%を合わせた25.4%の約2.9倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 大変興味がある	126	17.8%
2. 少し興味がある	403	56.8%
3. あまり興味がない	168	23.7%
4. 全く興味がない	12	1.7%
有効回答	709	100%
無回答(無効回答含む)	19	
全回答	728	

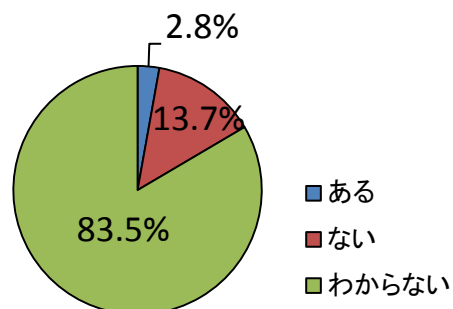


《 問 4 6 》 玉名に応援したい環境保全団体はありますか？(1つに○)

環境保全団体とは、地球環境保全、公害の防止、生物の多様性の保全等の自然環境の保護及び整備、循環型社会の形成その他の環境の保全を主たる目的として自発的に活動を行う団体をいいます。アンケート結果は「わからない」83.5%がもっとも多く、「ない」13.7%は、「ある」2.8%の約4.9倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. ある	20	2.8%
2. ない	97	13.7%
3. わからない	591	83.5%
有効回答	708	100%
無回答(無効回答含む)	20	
全回答	728	



【応援したい団体 回答内訳】

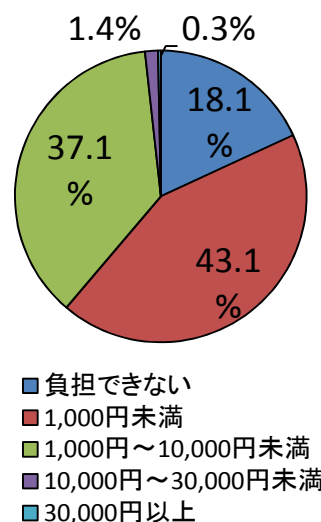
順位	団体名	回答数
1	エコの環たまな	2
1	グリーンコープ	2
3	EM愛好会	1
3	NPOつくしの会	1
3	あめのゆみ	1
3	エコ天水	1
3	コンテナ回収	1
3	玉名市健康なまちづくり市民座談会環境部会	1
3	玉名清掃社	1
3	元気野菜ネットワーク(EMボカシ)	1
3	ホタルを育てる会(睦合小学校子供会)	1
3	農地委員会	1
3	農地保全隊	1
3	八嘉花づくり委員会	1
3	老人会の美化運動	1
3	区の清掃作業	1
回答合計(複数回答含む)		18

◀ 問 4 7 ▶ 環境保全活動の費用を年間いくらまでなら負担できますか？(1つに○)

環境保全コストは、「多ければ良い」とか「少なければ悪い」といった単純な見方ではなく、環境保全効果や様々な条件との関係で判断されるべきものです（環境省「環境会計ガイドライン」）。アンケート結果は「1,000円未満」43.1%がもっとも多く、「1,000円～10,000円未満」37.1%、「負担できない」18.1%、「10,000円～30,000円未満」1.4%、「30,000円以上」0.3%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 負担できない	126	18.1%
2. 1,000円未満	300	43.1%
3. 1,000円～10,000円未満	258	37.1%
4. 10,000円～30,000円未満	10	1.4%
5. 30,000円以上	2	0.3%
有効回答	696	100%
無回答(無効回答含む)	32	
全回答	728	



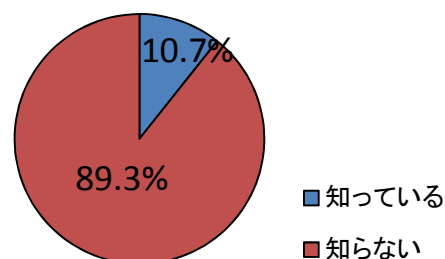
◆ 環境基本計画について

◀ 問 4 8 ▶ 玉名市環境基本計画のことを知っていましたか？(1つに○)

玉名市環境基本計画は玉名市環境基本条例に基づき平成26年3月に策定され、平成26年4月から平成31年3月までが計画期間です。現在、平成31年4月から運用する新たな計画の策定作業を進めています。アンケート結果は「知らない」89.3%は、「知っている」10.7%の約8.3倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 知っている	77	10.7%
2. 知らない	643	89.3%
有効回答	720	100%
無回答(無効回答含む)	8	
全回答	728	

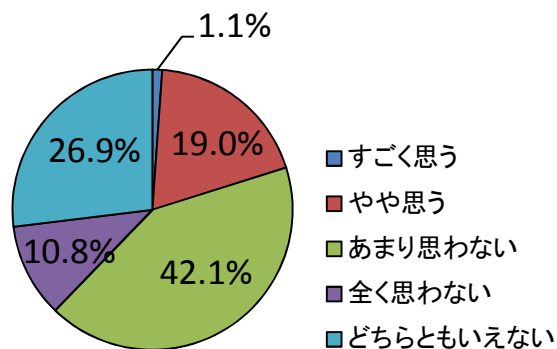


◀ 問49 ▶ 玉名市環境基本計画の策定に参加してみたいと思いますか？(1つに○)

新たな玉名市環境基本計画では、市民の意見を反映させた計画づくりを徹底するため、策定メンバーを公募しています。アンケート結果は「あまり思わない」42.1%がもっとも多く、「全く思わない」10.8%と合わせた52.9%は、「やや思う」19.0%と「すごく思う」1.1%を合わせた20.1%の約2.6倍でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. すごく思う	8	1.1%
2. やや思う	137	19.0%
3. あまり思わない	303	42.1%
4. 全く思わない	78	10.8%
5. どちらともいえない	194	26.9%
有効回答	720	100%
無回答(無効回答含む)	8	
全回答	728	

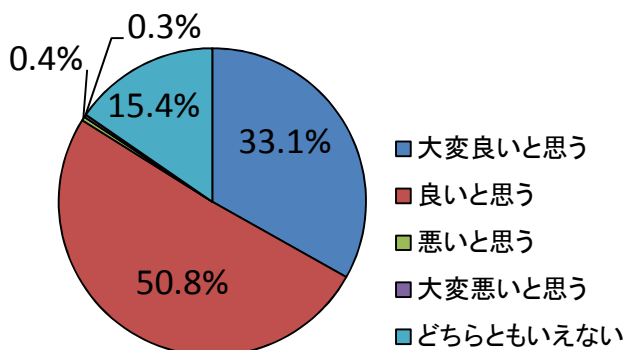


◀ 問50 ▶ このアンケートのように、広く住民意見を聴くことについてどう思いますか？(1つに○)

このアンケートは、計画策定のためのワークショップに参加することができない市民の意見について、広くお尋ねするために実施しました。アンケート結果は「良いと思う」50.8%がもっとも多く、「大変良いと思う」33.1%と合わせた83.9%は、「悪いと思う」0.4%と「大変悪いと思う」0.3%を合わせた0.7%の約120倍であり、「どちらともいえない」は15.4%でした。

【全体】

選択肢	人数	割合
1. 大変良いと思う	239	33.1%
2. 良いと思う	366	50.8%
3. 悪いと思う	3	0.4%
4. 大変悪いと思う	2	0.3%
5. どちらともいえない	111	15.4%
有効回答	721	100%
無回答(無効回答含む)	7	
全回答	728	



自由意見

環境基本計画の分野について(77件)

自由意見 NO	意見やアイデアの内容	備考
1	ごみ置き場の整備をお願いしたい。道路沿いにごみ袋を置かないでほしい。3S(整理・整頓・清掃)を徹底しましょう。	60代男性
2	朝早くから道路沿いのごみを毎日拾う方や、会社の方々がおられます。すごく感心して見ていました。車の中からごみを捨てる人がいるのも腹立たしいです。一人ひとりの気持ち、行動が町をきれいにするとと思います。県外の方が玉名に来られたとき、「わあ、玉名ってきれいなね。ごみ一つ落ちてない。」といわれるような町(玉名市)にしたいです。	50代女性
3	ごみ、草木を燃やしているところがあって、臭くて窓が開けられないときがある。たまに燃えカスが飛んでくるときもある。市政だよりだけでなく、回覧板で年に数回注意してほしい。	40代女性
4	太陽光発電は空地にするのは反対です。何かの上(屋根)を利用することに意味があります。	50代女性
5	田畑を活用して雇用を増やしてほしい。宅地にして人口を増やすよりも、長期的な視野で玉名の自然を残してほしい。	40代男性
6	農家がビニールを燃やすのを何とかしたいと思うことがあります。	40代男性
7	毎月、市の広報はよく読んでいますが、このような「環境基本計画」があるのは知りませんでした。環境問題について、ごみの分別、リサイクルには積極的に取り組んでいますが、その他は何もしていません。何ができるのか、よくわかりません。	50代女性
8	1件ずつ家庭のごみ問題と空き家問題の相談にのって良い方法を教えてもらいたい。使っていない土地、畑、農地を買ってほしい。	50代女性
9	小中学校に木や畑が豊かにあったら良いと思う。落ち葉を掃除したり、畑に花や野菜を植えて、成長の過程をみたり、草取りしたりとか知識ではなく、身体で覚えることが大切だと思う。お米や野菜もなるべく農薬を使用しないで育てて、児童、生徒たちの給食に使って、子どもたちの身体を心身ともに健康になれるようにしてほしいと思う。農薬を使用しないと虫が寄ってきたりで大変な作業だと思いますので、労働作業の時間があっても良いと思います。自然豊かな環境の中でたくましく子どもに育てていくことはすごく大切なことだと思う。	60代女性
10	農家で畑をもっている人が、畑の中で草、木の枝を燃やしているが、周りに臭いがし、洗濯物も干されないこともあり、厳しく取り締まってもらいたいと思う。(住宅地の付近に畑をもっている農家)	70代男性
11	今年の様に温暖化の原因なのか、大雨など多く、夏はすごく暑い日が多く、今まであまり関心がなかったけど、今からの子どもたちが大きくなるまで環境になっているのか。一人ひとりが意識してごみを減らし、プラスチック用品の処理とも考えなくてはと不安を抱えながら、どうしていいかわからないという状況。せめてごみを減らし、生ごみを土に返し、肥料化していきたいと思います。まだまだ勉強足りないのが町便りをもっとよく見ます。	60代女性
12	リサイクル(ペットボトル、アルミ缶、新聞)の出す場所があって助かります。近所でもペットの散歩のマナー(糞の始末)守ってほしいです。	60代男性
13	生ごみ処理機の助成をしてほしい。	60代男性
14	月に一回、岱明支所で資源ごみの回収が行われており、毎月利用しているが、年が経つにつれて利用者が多くなっていると思う。市内の全家庭が取り組めば、かなりの省資源、省エネにつながる。	60代男性
15	山林の手入れや海の清掃をよろしくお願いします。	60代女性
16	ペットボトルのラベルを外して出すようになってから、ポイ捨てが多いように思う。また、缶類などもある。	70代女性
17	海の近くに住んでいます。海が汚染されないように合成洗剤の使用を止め、石鹸を使うようにする。農薬の使用を減らし、EM、ミネラル等で害虫退治をする。コンポスト購入の補助等は今後も続けてほしい。	50代女性
18	研修生のごみ出しマナーを守ってもらいたい。	40代女性
19	問29にあった日曜日のみ利用可能な行政区や市民団体のコンテナ回収の場所がわからない。	50代男性
20	個人でされている工場(自動車整備)など、日中は仕事で大きな音が出るのは仕方ないことかもしれないが、周りの家(住民の生活)にもっと配慮してほしいと思う。道路沿いにゴミをそのまま放置していたり、大きな音で一日中ラジオを流していたり、電話の呼び出し音が大きかったり、その周辺の住民より後から来た者が当たり前のようにそのようなことをされる。私たちは自宅でゆっくりしているのにそのような騒音や悪臭で不快な生活を送っている。市役所は何もしてくれない。基準数値に達してないからかまだけど、配慮が足りない人が多いです。玉名市の中でもとくに田舎になればなるほど、市役所に目が届かないから好き勝手にしていると思う。	30代女性

自由意見

環境基本計画の分野について(77件)

自由意見 NO	意見やアイデアの内容	備考
21	子どもたちが安心して遊べる環境づくりをお願いしたい。	50代女性
22	家庭ごみや草木の焼却行為は禁止してほしい。再三の指導にも従わない悪質者については、条例で罰則を設けてほしい。	30代男性
23	休耕田の無償貸出しの仲介役を市で取り組んでほしい。	60代男性
24	良い環境を維持するには、多少の不便さを認める必要がある！不便さ(車の使用回数減→自転車利用、冷暖房機の使用回数減→夏、クーラーの代わりに氷の扇風機を使用、食材を廃棄しない→ごみ減少.etc)	60代男性
25	農地が多いと農業などの影響で地下水が汚染されるのではと心配。有機栽培を援助する仕組みも必要なのではと思う。玉名はきれいな湧水も豊富なので、守っていく必要があると思う。	40代女性
26	市民は知らないことが多いので、情報を発信してほしい。	70代男性
27	農地(休耕田等を含む)を農家以外でも自由に購入できるよう規制を撤廃してほしい。	60代男性
28	たばこを吸ってよい場所を無くす。または、減らしてほしい。スーパーの外なども無くしてほしい。入口から入るとき、出るときにとでも不快。飲食店も完全に禁煙にしてほしい。段ボールや古紙などの無料回収ボックスの数を増加希望。ペットボトルや缶も捨てれるのもっと良い。	50代女性
29	玉名大橋(高瀬)のグリーンベルトでの、または、高瀬側の駐車場。犬の散歩でのマナーがない方、(地元)でない方、車で来られ、犬のリードを持たず、自由に走らせて、排泄物(糞)を飼い主が処理しない。持って帰らない。モラルの無さで、草刈りされる方も大変だと思います。注意を口頭でできないのも現代社会(小さい子ども、動物のいい環境を)。	50代女性
30	玉名市環境基本計画のことをどういう計画か知りませんでした。広報たまな等が入っていたと思いますが、もう少しアピールしてもらえるといいと思います。	40代女性
31	小中高校(学校において)でもっと環境問題のワークショップを行いましょう。(フランスの国民の多くが芸術性が高いのは、芸術の授業が週に3回もあるからです。)せめて年間に5回くらいは環境教育を！	60代男性
32	玉名市もレジ袋を有料化してはどうでしょうか？	20代女性
33	地球温暖化を緩和するための取り組みですが、家庭でできる小さなことから何をすればいいのか教えてほしい。隣の空き地で除草剤を使われたのか、虫の音があまり聞こえないのが気になる。新聞にも載っていましたが、このまま使用を続けて大丈夫なのか？	60代女性
34	玉名は田舎です。町や都市に追いつこうとするのではなく、有明海や小岱山、そして交通の利便性の良さを統合して、行ってみたい自然のあふれるまちづくりをしてほしいと思っています。他にも、温泉もあります。商工会などの個人の利益ばかり追求するとちぐはぐなまちづくりとなると思います。総合的な考え方をしたいです。	20代女性
35	同じ部屋(空間)でも、必要のない照明は使わない。市役所はできていますか。私も公務員の一人ですが、意識的にやっていますよ。	50代男性
36	保育園、小学校時代から教えて、子どもから親へ教えるのも一つの方法ではないでしょうか？	60代女性
37	分別ごみをするメリットが見えない。資源物は、熊本市のように透明袋に出すことでごみ袋代の節約になり、「もったいない」の心が生まれ、しっかり分別して燃やすごみを減らそうと思う。	60代女性
38	「イノシシを食べてみたい」に〇してみました。市で推進して、ジビエ料理店、進めてみてください！楽しみです。	30代女性
39	ごみの分別は頑張っているつもりです。(ex.プラは必ず2袋は出している。)ペットボトルは、当方の地域では良くシールが貼られ、違反ごみがよく見当たります。分別と無料ボックスの利用をもっと多くの住民が頑張っていけば、世の中少しは普くなるのではないのでしょうか。	30代男性
40	資源ごみは、無料回収の業者に持って行ってもらったり、学校の廃品回収を利用している。	60代女性

自由意見

環境基本計画の分野について(77件)

自由意見 NO	意見やアイデアの内容	備考
41	害獣がととも増えたと思います。その駆除対策をよろしくお願いします。	40代女性
42	数年前からイノシシの被害にあつて大変困っています。何か対策はないかと頭を悩ませています。年々増えているように思います。	50代女性
43	玉名市の環境方針を明確に前面に出したらどうでしょうか。	50代男性
44	原発には反対です。廃炉にどれだけかかるかわからないし。自宅近くで除草した草を燃やしたりする煙が気になります。燃やさないうで堆肥にすれば良いのと思います。田んぼでも稲わらを燃やすのはちょっともったいない。日本のプラスチックごみが太平洋を漂流しているというニュースを見ました。なぜ?と思った。皆ごみをきちんと処理していないのだろうか。	70代女性
45	身の回りを汚さないように一人ひとりが常に気をつけて暮らすことが大切だと思います。ごみのポイ捨て等、幼児の時からしないようしつけることが大切だと思います。	70代女性
46	まち便りなどでも(環境基本計画策定の参加者募集を)載せてほしい。玉名市の環境づくりのことも載せてほしい。もう少し広めていただいたら、参加する機会になると思います。	50代女性
47	ごみ収集日に毎日数回焼却している家庭あり。臭い、風向きで困っている。行政側はルールを周知徹底して取り締まれ。厳罰にせよ。	70代男性
48	環境保全につながる農業、漁業など、自然に関わる仕事が成り立つような経済の仕組みにしてほしい。	50代女性
49	ポイ捨て対策や水質汚染対策にもっと力を入れてほしい。問46については、市内にどのような団体があるのかが正直わからないので、もっと積極的にアピールしてほしい。そして、知り次第、応援していきたい。	20代男性
50	イノシシやシカ肉は以前から食べています。	40代女性
51	2001年、農業新聞で「箱で生ごみ入れて堆肥作り」を読み、ピートモスと籾殻燻炭を混ぜて作って、野菜や花の土に加えて利用していました。生ごみがかき混ぜると量が少なくなり、助かっていました。何年後かに天水町で「段ボールで堆肥作り」の講座の用紙をいただき、全国で実施されていることを知り、今も季節に関係なくしています。(米糠や腐葉土を加えることもあります。)	60代女性
52	近年の夏は猛暑の多い夏だったので、駐車場で車を停めているわずかな時間でも車内が熱くてとても困りました。そのとき、駐車場内にポツポツとでもいいので、木があると影がで、見た目にも涼しく感じるのではと思いました。	30代女性
53	市内の歩道を薄紫で塗ったりされていましたが、少しどうかと思いました。雨が浸透していく舗装は賛成です。	70代女性
54	最近、農業研修生の外国人の方を町でよく見かけますが、ごみの分別ルールが日本人でも難しくなっているので、外国人の方はかなり難しいと思います。ポイ捨ても悪意はないようですが、気になります。	70代男性
55	みかんの皮、なしの皮、その他いろいろ、生ごみだけの指定ごみ袋にしてみたらどうでしょうか。後は、肥料とかに使用することはできないでしょうか。東京八王子などは、そのようにされていました。	60代女性
56	プラ、ペット等のごみを袋で出さずに家庭で燃やしておられます。注意する(ダイオキシン等に関する)パンフレットを家庭に配布したらと考えます。	60代女性
57	ごみの焼却。市街地以外では違反ごみの焼却がまだ多い。とくに発泡スチロール等の石油製品の焼却がある。これらは行政的に強い啓発(指導も含めて)を願う。空地、道路等のごみは少なくなりましたが、環境週間を設け、地域(自治区)で1日はごみ拾いを実施する(年6回くらい)。	70代男性
58	環境づくりしている市民にもう少し協力してほしい。	70代女性
59	除草剤だけは止めてほしいです。	70代女性
60	問29のようなコンテナ回収・・・高瀬大橋の下が6月で終了になりました。また再開してほしいです。できれば、月2回とか、時間を長くとか。地区で資源回収等ありますが、対象にならないプラスチックやびん、電池、電球等助かります(人手不足とは思いますが)。	50代女性

自由意見

環境基本計画の分野について(77件)

自由意見 NO	意見やアイデアの内容	備考
61	今年に入って、テレビで家庭での食用使用済み油を県内の役所等で回収されていることを知りました。それからというもの、使用済み油は集めているものの、役所まで持って行けていません。本当に回収ボックス等があるのかとの不安もありますので、できれば環境づくり等でまだまだ知らずに生活しているので、情報をもっとわかりやすく公表していただきたいと思ひます。 環境づくりに興味があり、市民全体が意識づけできたらと思ひます。	40代女性
62	市環境整備課の職員の方が、市内の全小学校に出前出張し、小学校の生徒さんたちに環境保全の大事さを教えてほしいです。	70代女性
63	国の役割、県の役割、市の役割、玉名市としての役割。田、畑が多い市として、自然と共存できる取り組みが良いように思ひます。	60代男性
64	玉名市の決まりでたき火(紙屑などのごみ)を燃やすことは禁止されていると思ひますが、近所でもされている方があります。徹底されるように願ひします。	60代男性
65	近所で犬を数十匹、コンテナで飼っている人がいます。コンテナが開いている時に犬の鳴き声や悪臭が酷くて困っています。なんとかしてほしいです。	40代男性
66	飛び地の場所に住んでいますが(かなりの飛び地で1軒だけ)、ごみ出しは住んでいる地区とは違う地区に出したり、気苦労がすごくあります。福岡市のように個別回収をしてほしいです(危険だからと回収業者には断られました)。	40代男性
67	地元産の木材や米はどこにあるかわかりません。モクズガニも知りません。電力会社は玉名市でも選べるようになっているのですか?知りませんでした。除草剤、井戸水は使ったことがありません。無農薬の米や野菜は価格が高いので、とくに気にしていません。	50代女性
68	大雨、台風など自然災害への環境整備	60代男性
69	もっとごみ箱を増やすべきでは?アンケートできるごみ箱、空き缶入れ、たばこを増やすとポイ捨て減ると思ひます。	40代男性
70	夏休みに子どもと繁根木川の環境調査に参加しました。身近な川の生き物を観察できて、子どもも喜んでいたので、こういう取り組みをもっと増やしていったら、子どもも環境づくりに興味をもってくれると思ひます。	40代女性
71	市民に環境の意識があるとは思えないので、環境づくりへの意識を与える活動やイベント、告知などを行うべきではないかと思ひます。	20代女性
72	このアンケートが来るまで、玉名市の環境への取り組みに関してまったく知りませんでした。自分と同じように知らない方も多いいと思ひますので、広く啓発してもらえるとありがたいです。	30代女性
73	高齢化でかなりの耕作放棄地があります。イノシシが増えて何も作れません。イノシシ対策をもっと強力にやってほしい。猫を放し飼いにしているところが数軒あります。1軒当たり12~15匹います。道路も糞尿で汚れていてとても不衛生です。犬も夜放し飼いの状態です。調査と対策 不法投棄(ごみ)などをもっとしっかり取り締まってほしい。パトロール、立札設置他	70代男性
74	まだまだ一般の方々には環境づくりについて認識が浅いかと思ひます。大人より子どもの方が理解しているのではないのでしょうか?広報等も読まない人も多いいようで、環境づくりとは何ぞやということ深く市民に知らしめる必要があるかと思ひます。	40代男性
75	有明海の水質回復のため、道頓堀で実施されているカキの養殖をやってみてはどうか?また、ジビエ活用する仕組みづくりをしてはどうかと思ひます。	30代男性
76	子どもと一緒に遊びを通して学べる環境のイベントや科学館などがあれば、利用したいと思ひます。おじいちゃん、おばあちゃんのごみの分別をあまりせず、すべて燃えるゴミに出す方が多いいように思ひます。逆に、子どもたちはごみ分別を学校で勉強してくるので、よく知っています。	40代女性
77	ごみの無料回収ボックスがあるところや何を出してよいかなど、知らないところ(どこにあるか)、知らない人がいると思ひるので、どこかみんなが知ることができるような広告とかお知らせがあつたらいいと思ひます。	30代女性

自由意見

全般的なことについて(39件)

自由意見 NO	意見やアイデアの内容	備考
1	分からない点もありましたが、とても良いアンケート調査と思いました。	60代女性
2	日本には日本語があるのだから、外来語を使わず、日本語で記載するようにしてほしいと思います。	70代男性
3	質問項目の中で、回答できない(しにくい)部分がある。	60代男性
4	市民に意識参加してもらう前に、市職員が休日にすすんでボランティア活動をしてもらいたい。常日頃たいして仕事は民間と比べたらしていないんだから。現場で頑張ってる仕事をするって眠れるという市職員の話は何回も耳にする。	60代男性
5	市が足で調べ、結果をまとめ、住民との意識の相違を整理し、市全体として行動する資料にするのと違うアンケート。アンケートありきはダメ。	70代男性
6	よくアンケートが当たりますが、その結果をアンケートに係った人に連絡していただけないのが、何に役立っていたんだかわからない。	50代女性
7	これからも玉名のことについて、お仕事頑張ってください。	50代女性
8	アンケートの結果を何らかの方法で知りたい(たとえば、広報たまに載せるとか?)。	50代女性
9	玉名市環境基本計画のことを説明してあった方が答えやすかったのでは?	60代女性
10	アンケート作成お疲れ様でした。集計大変な作業と思いますが、頑張ってください。	40代女性
11	自由に使える時間のない私ですので、直接参加は無理です。	70代女性
12	環境整備に参加したいと思うが、80歳近くになり、体の方が思うようにはできません。残念です。	70代女性
13	机上のアンケートやデータ取りだけでなく、もっと真面目に考え、取り組んでもらいたい。現実を見てほしい。	40代男性
14	今回のアンケートに記入することで、あらためて玉名市の環境について振り返りができました。いろんな形で住民参加の計画を希望したいと思います。	70代女性
15	仕事しているので、心に余裕がなく、毎日をいっぱい生きていますので、何の参考にもならなかったと思います。でも、1,500人の中から選ばれた一人ならと思い、自分なりに真剣に書きましたよ。ありがとうございました。	60代女性
16	行動力不足	70代男性
17	環境基本計画がどういうことをしているのかわからない。	50代女性
18	頑張ってください。	50代女性
19	アンケートについて、広く住民に聞いてもらえることはありがたいと思いました。可能であれば、問われたワードで知らないこともありますので、アンケートと一緒にわかりやすい説明資料があると、より興味関心につながるのではないかと思います。直接参加と記入されていますが、何をするのかかわからないので具体例があると良いと思いました。	50代女性
20	将来、市民に赤字財政を増やさないように・・・	70代女性

自由意見

全般的なことについて(39件)

自由意見 NO	意見やアイデアの内容	備考
21	このアンケートが玉名市の環境づくりに役立つのか疑問！何が聞きたいのかわからない。このアンケートの結果をどう活用するのか、できるのか疑問。建前だけの取り組みになりそう。具体的に何をするのか検討してほしい。	60代男性
22	アンケートの内容が返答しやすくて助かりました。	70代女性
23	具体的な環境づくりがみられない。改善策をわかりやすく説明してもらいたい。何をしたいのかわからない。	30代男性
24	私自身、環境基本計画があるのを知らなかったし、よく内容がわかりません。	50代女性
25	環境行政の施策の内容がわからない。それぞれの問いに達成度を示すべきである。	70代男性
26	アンケートの内容が抽象的すぎて、このアンケートの意味があるのかはなはだ疑問である。市また職員は、上っ面の作業でなく、本当の意味での市民に理解される仕事をするべきではないかと思う。	30代男性
27	玉名市の環境づくりの施策があまり見えません。どんなことをしているのか、市民に知らせていく必要があるように思います。(もしかして、広報等で知らせてあるのかもしれませんが・・・)	70代女性
28	玉名市の環境がより良くなるよう頑張ってください。	50代女性
29	このようなアンケート自体はとても良いと思いますが、前もって広報たまな等で知らせてあったらとも思います。よろしくお願いいたします。	50代女性
30	今回の市民アンケートみたいな取り組みはいいと思います。アンケートに答えることにより、問題に興味がでて、意識改革にもつながると思います。	60代女性
31	私、後期高齢者です。もっと若い人たちの意見を聞かれたらいいと思います。	70代女性
32	アンケート結果がしっかり反映するように取り組んでもらいたい。	50代女性
33	できることとできないこと、優先順位があるのはわかりますが、福岡市のように真剣に市民に寄り添った環境づくりをしてほしいです。	40代男性
34	アンケートではなく、直接市民と対話すべきだと思います。(今回の環境のことだけではなく、すべてのことに関して)	30代男性
35	いろいろな事情や都合がありながら、市民のためにアンケートを作成するなど、いつもありがとうございます！	20代男性
36	このアンケートが届き、実際にアンケートをする中で玉名市の環境について考えることができた。	20代女性
37	もう少し具体的に質問してほしい。教育は学校で取り組む事柄、環境保全団体とはどういう団体かなど。	60代女性
38	長期的な視点から考えることが大事	40代女性
39	海・山・川・歴史・温泉・交通・トピック(金栗四三)・漁・農すべてが揃っているのに、すべてが中途半端で、その価値が活かされていない。プロデュース能力が不足。長期的な経済戦略の上に立って環境も考えなければ無意味。	50代女性

自由意見

その他の分野について(51件)

自由意見 NO	意見やアイデアの内容	備考
1	菊池川の河川敷にサイクリングロードを造っていただきたい。河川敷公園の整備や植樹(八重桜)をお願いしたい。大昔には先人はハゼの木を植樹していた。公園のPR不足を考えるべし。広報で市内の公園をPRしたらどうでしょうか。玉名道(ウォーキング、サイクリング等)づくりをしましょうよ。	60代男性
2	あちこちの田んぼや道は草ぼうぼうなのに、ちっぽけな花壇だけ花を植え、何かしら不具合だと思う。それより、きれいに通りの樹木や草を切り、すっきりさせた方がよいのでは？小田校区の奥野の村を見てください。びっくりしました。すがすがしいですよ。	70代女性
3	環境行政の計画にて、温暖化や生物多様性など言う前に、今の環境を維持して道路や社会環境を整備してほしい。車の渋滞や道路環境を整備するだけで、CO2排出量の削減、生活向上が図れるのではないのでしょうか。いろいろ制度や何かを変える前に、今容易(物理的)にできることをまずすべきかと。どうせお金をかけるなら、ちまちませず、一度に大きく生活環境にかけて、今までと異なる施策で対応しては。建物などにお金はかけても社会生活は向上しません。	50代男性
4	自然と人工物の計画された区画整理	30代男性
5	玉名市市民の人格向上の勉強会、人間づくりの集い、地区別人材育成などに取り組んでいただき、玉名市がすばらしい市であり、人間性に優れた市民の育成に期待し、自らも努力してまいりたいと思います。ぜひぜひお願いいたします。	70代女性
6	道路の整備環境を整えて、事故を減らし、外観を良くし、他の町から来た人も気持ち良く通れる(とくに田舎道)と(国道)と(JR)の電車から見える所)等、草や竹がジャングルの様になっている場所を良くしてもらいたい。	50代女性
7	大雨の時に国道208号の水はけが悪い。“いずみや”辺りから司パチンコ辺りは水はけが悪く、すぐ溢れている。マルキョウ前辺りは冠水するようだ。	50代男性
8	どこを見ても横島町はきれいだと思います。花も植えたりで、とても良いことだと思います。京都より姉が遊びに来られたとき、道路脇にどこにでも花が咲いていてびっくりしたあとうれしい言葉が聞けました。皆様頑張ってください。	70代女性
9	通学路の整備、草刈りなど	60代女性
10	玉名市街地より近い場所に駐車場を備えた平地の広い公園があったらと思います。子どもから老人まで散歩や軽運動ができるようなもの。災害時にも利用可能なもの。	70代男性
11	公園を造ってほしい。	40代男性
12	メロディーバスがもっとたくさんあれば良いと思う。運行の範囲が広がれば、使う人も多くなり、自動車を使う人も減り、環境に良いのではないのでしょうか？また、年寄りの人も利用しやすくなるかもしれません。通勤、通学に使う人も出てくるかもしれません。	40代女性
13	高瀬裏川や菊池川といった歴史的にも貴重な場所や自然も多いが、ほとんど整備されておらず、観光地等としてもその他の資源としても活用できていない。(税金はそういったところに使うべきではないかと思う)街に活気がない、学校等多く、子どもや若い人も多いはずなので、そういった人向けの、あるいはその人たちを活用し、商店街がシャッター街化しているのを改善したらよいと思う。	20代女性
14	私どもの地域は水道が来ていません。玉名市100%上下水道はいつですか？市役所に話し合いに行ってもまったく話になりません。市で水道やってくれないのですか？個人で市水引くのは費用が掛かりすぎます。市水引いてください。下水代が高すぎます。	50代女性
15	自己所有の農地は自由に処分(宅地変換を含む)できるよう規制を撤廃してほしい。休耕田(荒地)の活用に役立つと思う。	60代男性
16	水害、地震があった時に安心できる施設を地域ごとに！！また、他の市、県の被害受けられた方の一時受け入れ体制などの施設。	50代女性
17	宅地に花などを植えたら良いと思います。(今一人で取り組んでいます。シバザクラ、タマスダレ、ヒガンバナ等)	70代男性
18	高齢になると交通手段としてタクシーしか使えない不便さを感じています。とくにバスの便数が減り、梅林方面の方と話す切実です。循環バスはとても良いと思っていますが、経費の面で2路線は難しいと思いますので、週2日か3日でも、数本でもよいので梅林方面を回ってもらえると、病院通いの方にやさしいのではないかと日頃から考えています。行きと帰り1本ずつでも、それに合わせられると思います。	70代女性
19	各用水路の支線等は各地区区役にて毎年行っているが、幹線の排土が行われていないため、機械を入れての排土等を毎年とはいかないが、何年かに1回行ってほしい。	60代男性
20	自然環境整備、住宅環境整備に伴って、玉名市に住みつきやすくするための環境整備、とくに地元雇用のできる環境をもっと真剣に取り組んでほしい。このままでは市外、県外への流出は止まらないし、高齢化も進むばかり。	40代男性

自由意見

その他の分野について(51件)

自由意見 NO	意見やアイデアの内容	備考
21	身近なところで気になりますのが、下水道の整備です。個人での浄化槽設置は負担があり、ぜひ市で進めていただきたい。	70代女性
22	植物園(一年中何かしらの花が見られるような)。 玉名駅と新玉名駅のバスが欲しいです。市外からの方の希望です。	70代女性
23	映画館があるといいと思います。 小さい子どもも遊べるような公園が欲しいです。	20代男性
24	近くに行末川がありますが、雑草や竹など水の流れを止めています。ゲリラ雨の多い中で、とても心配しています。土石に大きな木まで生えています。地域の区長たちは行政に報告、相談しているのかと思って、毎日散歩しながら胸が痛いです。ごみを拾って帰ることくらいしか個人の力ではできません。どうかご検討願います。	50代女性
25	小さな子どもを連れて行ける自然公園や、若い人たちが楽しめるショッピングや映画館等の施設も無いため、熊本市内や大牟田に出かけてしまう人が周りにも多い。玉名はベッドタウンだと思う。人が集まる施設を造ると、玉名にお金も入るし、雇用も生まれ、いろんな意味で玉名が潤うと思う。ざっくりとした意見ですみません。	30代女性
26	人口の減少と高齢化。玉名新幹線近くを発展させて、若者を増加させて、まずは人口確保して、玉名市の税を安定させてください。	40代男性
27	年間を通じた名所づくり 春(桜、桃田公園、蛇ヶ谷)、夏(花菖蒲、藤)、秋(例 イチョウ並木等)、冬(例 マーガレット畑等) 河川の土手利用の道路網 境川、行末川、バイパス⇄R208⇄R501へ相互アクセスの利便を良くする。 一般住宅地より一定区画離れた工業用地整備 新玉名駅⇄温泉、(仮)商業施設⇄JR玉名駅を周遊または繋ぐ交通網の確立	50代男性
28	IT教育に力を入れてほしい。(子どもから老人まで)	30代男性
29	農地の宅地転用がもっと増えたら、田舎などに若者が増えると思う。	20代女性
30	現在、玉名市において光インターネットが整備されていない町が横島、天水地区だけと思う。早急に整備してもらいたい。	50代男性
31	他県から来玉するにあたって、もう少し花いっぱい運動を行ってはいかがでしょうか。	60代男性
32	玉名駅前通りを運転していると活気がなくてさみしい。樹木も無いので、もう少し変化していい場所になったと思える通りをつくってほしい。新玉名駅方面にいろいろ施設が移り、地域によっては暮らしにくくなってきている。	60代女性
33	びっくりドンキー、ユニクロ、大型ゲームセンター、食べ放題の誘致をしてほしい。玉名駅通りがシャッター街となっているのはいかがなものか？ 庄山～寺田の玉名バイパス沿いに何もなさすぎる。玉名バイパスは、右折レーンから直進レーンへの割り込みが多すぎる(信号変わった直後、猛スピードで)。 車やバイク、自転車のながらスマホが相変わらず多い。自転車の無灯火多すぎる。非常に危ない。	70代女性
34	道路の整備を。通学路の整備。 不法駐車を取り締まり。 玉名バイパス魚市場208号線の拡幅してほしい。 バイパスより玉名病院から広域農道の整備を。	70代男性
35	市役所で樹木や花の苗を配布していますが、数が少ないのでもっと欲しい。	70代女性
36	自然を保ちつつも、玉名の進歩がないと環境は衰退する。玉名はこれといって思い浮かぶ目玉が無いので、来年は変化チャンス到来と全国的に知れ渡る金栗氏のドラマで有名になる。その観光面に力を注いで知恵を。観光に来てもらうのは、駐車場が無いので、期間一年限定を決めてでも各ホテルや(貸してもらえ)様に地域の活性化のためにどこにでも駐車止められるなら、玉名に足を向けるのでは？地域のサービス向上は、損しても後々地域に多方向から来れるきっかけや繁栄の近道かも。駐車場に夜も警備員や警察に見回りしてもらえば安心。(少し問題とずれていたことを書いてたらすみません。)	50代女性
37	玉名温泉や蛇ヶ谷公園等、玉名をもっとアピールして観光客を増やし、玉名の花菖蒲ももっとしっかり管理してほしいです。 もっともっと賑やかな玉名市にしてください！！	30代女性
38	玉名には立ち寄ってみたい所が少ないので、玉名の名物等を販売する道の駅みたいな場所があったらと友人等から話があり、旧市役所跡地等にできたら、玉名市も活気づくのではと思います。高瀬川の菖蒲も良いですが、時期の時だけなので、年間を通じていつでも玉名に立ち寄れる所があればよいと思います。	70代女性
39	天水町の郷〇市から港の信号までの直線道路脇に桜の木を植えてもらいたい。	50代女性
40	市街地に公園が少ない。町の中央に子ども、老人が利用できる広場が少ない。 老人ホームや市民病院は利便の良い市街地に設置等を考え、都市計画を図るべきと思う。 他府県のまちづくりをもっと参考にすべきと思います。	70代男性

自由意見

その他の分野について(51件)

自由意見 NO	意見やアイデアの内容	備考
41	環境問題とは直接関係ないですが、要望です。家族の死亡に伴う諸手続きがとても大変だとよく耳にします。お悔やみのコーナーを設けて、よりスピーディーに事が運ぶように一元化してほしい。国内で2~3ヶ所の行政が実施して、市民から高評価されていると情報を得ました。玉名市にも導入してください。	70代女性
42	防災無線のことでぜんぜん意味がわからない。戸をあけて聞きますが、ぜんぜんわからず、玉名に来て5年になりますが、もう少しわかりやすくしてもらいたい。聞きとれたことはありません。	70代女性
43	岱明付近(国道側)に食料品店ができれば、とても嬉しいし、助かります。自動車が無いととても不便なので。それと、ラーメン屋さんの大輪付近の国道の道が、ガタガタすぎて見苦しいと思う。今工事中の岱明町のさくら歯科付近の道もガタガタで不快です。工事業者を見直してほしいです。	30代女性
44	菊池川、きれいにするため、地区により整備されてない下水道工事をしてほしい。	60代男性
45	用水路の中がごみ(土、草)でいっぱいになっている。自分ではなかなかできないので、どうかしてもらえたらと思う。	60代女性
46	家の前の市道が、凸凹があり、公共のバスが通るたびに怖いくらいに家が揺れます。行政にも改善を言っていますが…。	40代男性
47	新玉名駅の利便性を向上していただきたい。バスの便を増やす(循環バスを新玉名駅にも来ると利用者が増える)、近くに大型のスーパーがあると生活しやすくなり、活性化につながる。	50代女性
48	玉名市にサッカー場が一つでもよいのでできると、地域の活性化につながると思います。小学校の部活動がなくなることや高校受験で、熊本市内に入学していく中学生が多いように感じる。玉名・荒尾の公立高校の定員割れが進んでいる現状からも、何か玉名に大きな特徴が必要。温泉施設も他の地域より充実しているため、スポーツの合宿などで利用できるまちになると、大きく玉名市が発展すると思います。	20代男性
49	地方の田舎は未だに生活雑排水を土水路に流しているところが多くあります。とても不衛生です。(土水路対策)	70代男性
50	地域でまちづくりを進めたい。	60代男性
51	501号線沿いの歩道について、雑草が伸び放題なので景観が悪いです。定期的に除草すべきだと思います。	20代男性